

研究課題名	チョコレート嚢胞合併不妊患者に対する嚢胞反復穿刺吸引術とジェノゲスト併用療法の後方視的研究
研究の意義・目的	本研究は、卵巣にチョコレート嚢胞を認める不妊患者に対する嚢胞穿刺吸引術とジェノゲスト併用療法の有効性について検討する観察研究になります。
研究を行う期間	倫理委員会承認後-2024年9月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2019年9月-2021年9月の期間に、医療法人三慧会（IVF大阪クリニック、IVFなんばクリニック）で卵巣にチョコレート嚢胞を有する不妊治療を受けた方が対象になります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	医療法人三慧会（IVF大阪クリニック、IVFなんばクリニック）で、診療の過程で得られた下記の試料（診療に使用されない廃棄検体）を本研究に使用させてください。また、IVF大阪クリニック、IVFなんばクリニックの診療の過程で過去にご提供いただいた下記試料を本研究に使用させてください。IVF大阪クリニック、IVFなんばクリニックで、下記の試料を回収し、氏名など個人情報が特定できないように匿名化した上で、これらを本研究室（大阪市立大学大学院医学研究科 リプロダクティブサイエンス研究所）に輸送し、解析を行います。 試料：【卵胞液、卵丘細胞、チョコレート嚢胞内容液】 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、超音波、MRI画像、採卵及び胚移植の結果等】
試料・情報の他機関への提供	この研究は、医療法人三慧会（IVF大阪クリニック、IVFなんばクリニック）から提供された試料、診療情報を元に、大阪市立大学大学院医学研究科 リプロダクティブサイエンス研究所のみで研究を行います。試料は解析後に、医療法人三慧会（IVF大阪クリニック、IVFなんばクリニック）に返却します。他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	代表研究機関 医療法人三慧会 IVF大阪クリニック 院長 福田 愛作（研究代表者） 共同研究機関 大阪市立大学大学院医学研究科 リプロダクティブサイエンス研究所 橋本 周 共同研究機関 医療法人三慧会 IVFなんばクリニック 院長 中岡 義晴
試料・情報を管理する責任者	代表研究機関：医療法人三慧会 IVF大阪クリニック 院長 福田 愛作（研究代表者） 大阪市立大学での試料・情報の管理は以下で行います。 大阪市立大学大学院医学研究科 リプロダクティブサイエンス研究所 橋本 周
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
本件研究の情報提供	研究については、本ホームページで公開することにより、情報提供させていただきます。
連絡先	連絡担当者：橋本 周 大阪市立大学大学院医学研究科 リプロダクティブサイエンス研究所 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1 丁目 4-3 南館 3-1 TEL：06-6645-2121（内線 2634） email: yamochi@ivfnamba.com